

かほく市立高松中学校 学校便り

《校訓》「責任を果たせ 自主・協同・奉仕」

さわやか



第4号 令和7年7月7日発行

□ 「進路は今と夢をつなぐ路」

校長 塚田 秀和

中学校の7月は、どの学年も進路に関する学習が多く、今月のテーマを「進路学習は今と夢をつなぐ路」としました。多くの中学生は10年後に社会人として働いています。高校を卒業して社会に出る人も多くいます。想像つかないかも知れませんが、中学校3年生にとって「4年後は社会人」となる人もいるでしょう。社会人とは、サービスを提供する側の人間になるということです。その提供したサービスの報酬としてもらうのが「給料」ということです。職業の種類に関係なく「給料」がもらえるということが、世の中の役に立っているということです。

3年生 部活動から退く時期は、それぞれですが受験への切り替えが必要です。4日(金)に進路説明会が開かれ、7つの高校の先生方から、学校の特色や、中学校のうちに身に付けてほしいことを聞きました。高校の体験入学に申し込んだ人もいるでしょう。どのように、社会で役に立つかを想像して、自分の意志で、進路を選択する時期がやってきました。

2年生 先週は職場体験が行われました。言うまでもなく、どの職場も世の中になかったら困る職業です。人のために、社会のために頑張る、働く人の姿を見ました。その姿が世の中を良くしていると感じることができたでしょうか。皆さんの体験を快く引き受けくださったのは、近い将来、社会人として活躍し、この高松地区を担ってくれる皆さんへの期待の表れです。

1年生 入学して3か月が過ぎました。2回の定期テストや部活動の大会、コンクールを経験し、おおよその中学校生活が分かってきた頃です。FTで取り組んでいる「かほく市を『well-Being』にするためのプロジェクト」では、「自分を含めた、かほく市の住民、地域を幸せにすること」の学習は、自分の進路、生き方を学ぶ基礎になります。

進路について話をすると「2つの畠」という話をいつも思い出します。私が、技術科の栽培の授業の時にもしていた話です。

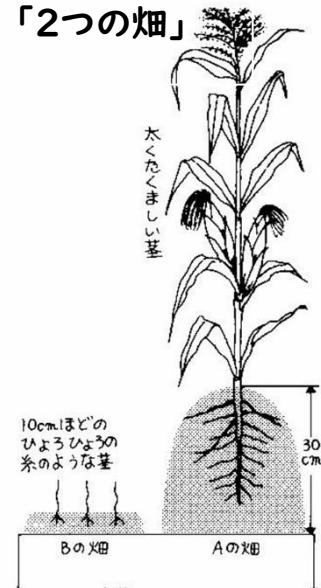
同じ店から買って来た種ですが、左は、ただ穴を掘って埋めただけ、右は、深く耕して、根にたっぷり空気が通るようにしたものです。同じ店から買った種なのに成長の差は、イラストの通り一目瞭然です。

「なぜ、勉強するのか？学校へ行くのか？」と聞かれたとき、私は「自分で耕すため」と答えます。このイラストでも分かるように、もともと、一人一人の素質に大きな差はないのです。

「自分で耕すこと」は、中学校3年間の過ごし方と重なります。各教科の学習はもちろん、学校行事や部活動、生徒会・委員会活動、友達とのかかわり方、コミュニケーションの取り方、といった中学校での活動すべてが、「社会人としての基礎」が身に付くように構成されているのです。

□ これまでの高松中学校の進路学習

進路学習は「FT」と呼ばれる総合的な学習の時間を中心実施しています。「FT」とは、「F」:Future、ふるさと「T」:Timeの頭文字を組み合わせたものです。1年生は「かほく市」を題材に、探究の学び方を獲得すること、2年生は「職場体験」を中心に社会の一員としての役割を自覚することを目的としています。3年生は卒業後の進路選択に向けた学習は当然ですが「世界の現状と社会問題」という広い視野で探究活動を行い、「卒業論文」の形にまとめる学習を進めています。



「社会人としての基礎」が身

I 年生 かほく市を「well_being」にするプロジェクト

5月の海岸清掃も、かほく市を『well-Being』にするために、自分たちができる活動の1つです。現在、「かほく市の特産品を伝えること」「不揃い野菜を利用した子ども食堂の運営」などのプロジェクト進行中！！



5月13日 海岸清掃



プロジェクトのポスターと活動のようす



「中学校の学び」は、つながっています

2年生 「働くこと」から、生き方を考える

5月22日 マナー講座
講師：ジョブカフェ石川
森田 浩 氏



6月5日 職業講話
(株)河内物産 河内 勇二 氏
自分の「役に立つ」が、きっと
「生きる喜び」につながる。

職場体験を通して「あいさつ」や「マナー」を実践し「働くことの意義」「自分自身を知る」ことを考える機会になりました。3日間の体験を終え、学校へ戻ってきた時の表情が素敵でした。

7月2～4日 職場体験



3年生 「持続可能な視点」から未来に向けての提言(卒業論文)

5月30日 JICA講演会
「もしも世界が
83人の村だったら」



志望高合格がゴールではないです。その後も、人生は続きます。3年生の進路学習は、「自分は将来何をしたいのか?」、「何が好きなのか?」など、探究学習を通して「自分の適性」について考えます。どの道を歩むのか決めるのは自分自身です。



6月13日
卒業論文テーマ交流会



7月4日 高校説明会



□ 加賀地区大会、中部日本吹奏楽コンクール県大会での活躍

6月に加賀地区大会（兼 県体予選会）、中部日本吹奏楽コンクール県大会が開催されました。3年生にとっては、県大会、北信越大会、全国大会へと続く集大成となる大会です。今年度からは、本校部活動だけでなく、かほく市地域クラブに所属する高中生の活躍が見られました。団体競技ではソフトテニス部、ソフトボール部、剣道部、高松ジュニアバドミントンクラブが、7月に行われる県大会への出場権を得ることができました。異なる学年の集団で、自ら選択した競技で身体や心や技を鍛えた、まさに部活動の意義を見せてくれました。引き続き、本校生徒への応援をよろしくお願ひします。なお、陸上競技部は6月28日に県大会が開催されました。



※ 県大会大会等の日程、会場、対戦校等については、後日、「部活動だより」でお知らせします。

□ 7月の主な行事（8日以降）

8日（火）	1年生 教育相談、3年生 薬物乱用防止教室（6限）
9日（水）	県体・通信陸上・吹奏楽コンクール壮行会（6限）
10日（木）	英語小テスト、2年生 職業講話（5限）、教育相談（6限）
11日（金）	シェイクアウトいしかわ（11:00）、3年生 教育相談
12日（土）	県体（ソフトテニス、ソフトボール、バドミントン）・通信陸上（～13日）
16日（水）	専門委員会、学年プログラム委員会
17日（木）	生徒議会、2年生救命講習（2、3限）
19日（土）	県体（剣道、卓球；～20日）、県吹奏楽コンクール
22日（火）	運動会選手決め（5限）
23日（水）	保護者懇談（午後；～24日）
24日（木）	学年集会、大掃除、終業式
25日（金）	夏季休業（～8月31日（水））
27日（日）	少年の主張石川中央地区大会（3年生2名参加）於 津幡町

□ ホームページにおいて、学校のようすをお知らせしています。

ホームページでは、日々の学校生活の写真を多く掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

<https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/takamj>